

2022年冬の模擬国連会議 感染対策ガイドライン

2022年11月2日

大妻中学高等学校

模擬国連顧問

関 孝平

この度3年ぶりに大妻女子大学を利用して大規模な対面会議を実施できることとなりました。会議の参加にあたっては、この感染対策のガイドラインを十分に理解し、同意した上でご参加いただくようお願いいたします。なお、ここに記された感染対策の内容は目安であり、各校個々の事情に応じて、これに加える形で更なる対策を講じるといった対応をしていただくことが前提ではありますが、あくまで対策の一つの指針としてご活用いただければ幸いです。

なお、このガイドラインは医学的見地に基づくものではなく、ここに書かれた対策を行えば100%安全であるというわけではなく、仮にこれらの対策を行った環境で感染者が発生した場合でも、プライバシーの配慮と運営校に責任は発生しないことを明記しておきます。

感染対策概要

1. 会議前

会議当日朝を含む、関係者（大使、引率者、運営スタッフなど含む）全員の1週間前からの検温の実施による体調管理の徹底。体調不良が見られた場合は絶対に無理をしないこと。

2. 会議当日

- ①入口にて手指の消毒を行うこと。
- ②会議に参加する関係者は全員不織布もしくは同等以上の性能を持つマスクを着用すること。
- ③会話を行う場合は、お互いマスクを着けていることを確認し、可能な限り距離を保つこと。大声は出さないこと。
- ④ゴミは一切収集しません。各自ゴミ袋を持参のこと。
- ⑤昼休みや休憩時間に食べ物を食べる際は決められた場所で、黙食を徹底しすること。（マスクを外したらしゃべらない）
- ⑥マイクを使用する度に消毒するという事は行いません。利用前後の机やいすの消毒も行いません。各自で除菌ウェットティッシュなどを持参して、必要に応じて対応すること。

3. 会議後

- ①関係者は会議後も引き続き健康観察を継続すること。
- ②万が一、関係者が会議後**2日以内**に感染した場合は、速やかに主催者に届け出ることを義務付ける。濃厚接触者と考えられる関係者に主催者から感染の可能性を伝えることができる体制を整えておくこと。

2022年12月 模擬国連会議
対面会議の参加同意書

下記生徒が、「2022年冬の模擬国連会議 感染対策ガイドライン」を十分に理解した上で、大妻女子大学で行われる対面会議（2022年12月26日、27日実施）に参加することを、当該生徒の保護者として同意いたします。

2022年 月 日

所属学校 _____

フリガナ

生徒氏名 _____

保護者名 _____

印 _____

この同意書は各校の顧問の先生が管理をし、会議後に適切に処分してください。会場での提出は不要です。